

## 2

## 超小型120Hz 8Kスーパーハイビジョンカメラ

多様な8Kスーパーハイビジョンの映像制作をめざして

## 展示概要

120Hz 8Kスーパーハイビジョンの映像制作システムをめざして、さまざまなカメラの開発を進めています。今回、新開発の3300万画素120Hz単板カラーCMOSイメージセンサーを用いて、超小型120Hz 8Kスーパーハイビジョンカメラを開発しました。

## 特徴

## ■動きの滑らかな8Kスーパーハイビジョン映像

フレーム周波数が120Hz、すなわち1秒あたりの画像枚数が現行の2倍の120枚あります。これにより、スポーツなどの動きの速い被写体を、より鮮明に撮影する事ができます。

## ■小型・軽量なカメラヘッド

カメラヘッドの大きさ、幅15.1cm、高さ12.5cm、奥行き13.5cm、質量2kgと小型軽量化が実現したので、クレーンやリモコン雲台など様々な設置方法を用いて、従来とは異なる視点からの映像を撮影する事ができます。

## ■光伝送ユニットによる機能追加

専用の光伝送ユニットと接続する事で、ハイビジョンと同じ光複合カメラケーブルでの運用が可能です\*。更に、レンズコントロール・インカム・リターン入力、タリイ入力などの機能追加が可能となりました。

## 今後の予定

フレーム周波数120Hz、広色域などの条件を満たすフルスペック単板カラーカメラなど、8Kスーパーハイビジョン映像の制作システム開発を進めていきます。

■CMOSイメージセンサーの研究は静岡大学と共同で進めています。

\* 現時点では60Hzで使用時のみ対応

